

# 研究の概要

20 20 年 9 月 17 日

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名：	ヒト胚の発育不全の原因の解明：ヒト受精卵の染色体を構成するタンパクの修飾レベルの観察
代表研究者 (所属・氏名)：	IVFなんばクリニック 院長 中岡義晴
研究の目的：	染色体を構成するタンパクの修飾状況を観察することにより、胚の発育が遅延したり、発育が停止する原因の解明を目的とします。
調査データ該当期間：	20 19 年 10 月 1 日 ~ 20 24 年 3 月 31 日
研究の方法 (使用する試料/情報等)：	研究対象者：IVFなんばクリニックで体外受精を受けられた患者様。 使用する試料：治療に用いられず廃棄される多精子受精卵、単為発生卵、あるいは、移植されることなく廃棄される凍結胚を使用します。 使用する情報：卵子、受精卵の画像を理化学研究所染色体分配研究チームに試料の画像データ提供 を行い、解析を行う。
個人情報の取り扱い：	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会・学術誌などで発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)：	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先 ：代表電話 ：担当者(部門・氏名)	IVFなんばクリニック 電話06-6534-8824 (代表) 研究部門 山中昌哉
備考	